

polk®

OWNER'S MANUAL

取扱説明書

Signature Elite Series™

ES10, ES15, ES20, ES30, ES35, ES50, ES55, ES60

目次

安全上の注意事項.....	2
梱包内容	3
システムへの接続方法	3
Signature Eliteシリーズスピーカーの設置位置	4
仕様	6

素晴らしいサウンドへの期待

Polk Signature Eliteシリーズのスピーカーをお選びいただきありがとうございます。この新シリーズは、大胆でスタイリッシュ、そして卓越した品質と性能を誇ります。Signature Eliteシリーズスピーカーは、特許取得済みのDynamic Balance®チューンドドライバーとツイーターによりクリアな高音域、そしてPowerPort®テクノロジーによりタイトで巧みな低音域を実現します。Polk Signature Eliteスピーカーには、高性能かつ最先端のオーディオテクノロジーがふんだんに取り入れられており、ホームシアターや音楽の臨場感を劇的に向上させます。アメリカンデザインのモダンなスタイリングを採用しました。優雅な曲線と大胆なアクセントで、どのようなインテリアにもマッチします。ピュアでシンプルなPolk Signature Eliteシリーズスピーカーは、あなたにより良いエンターテインメントをお届けするために米国で開発・設計されたHi-Fiスピーカーです。

50年近くにわたって「スピーカースペシャリスト」としての評判を築き上げてきた当社は、最高のサウンドと品質を実現するオーディオイノベーションを特徴とし、多くの特許と受賞歴を有しています。Polkの従業員にとって、オーディオ製品を作ることは単なる仕事ではありません。最高のサウンドを皆様にお届けしたいという情熱が、私たちを突き動かしているのです。私たちは、すべての人に手頃な価格で素晴らしいサウンドを提供するという理念に従って常に行動しています。

テクニカルサポートとサービス


Polk®をご購入いただきありがとうございます!ご不明な点やお気づきの点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。サポートの連絡先情報については、<https://jp.polkaudio.com/contact-us>をご覧ください。

警告:音量にご注意ください

Polk Audioのスピーカーおよびサブウーハーは非常に高い音量での再生が可能のため、深刻な後遺症となる聴覚の障害を引き起こす恐れがあります。Polk Audio, Inc.は製品の誤用を原因とする聴覚障害、身体の損傷または物損に関して責任を負いかねます。本ガイドラインにご留意いただき、適正なボリューム操作をお願いいたします。

- 85dBを超える音量での長時間のリスニングはお控えください。

重要な安全上の注意事項

1. 本説明書をお読みください。
2. 本説明書を保管してください。
3. すべての警告にご注意ください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この装置は水に近づけないでください。
6. 清掃する際は乾いた布以外を使わないでください。
7. 通気口をふさがないようにください。製造元の指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、温風の送風口、ストーブその他の熱源（アンプを含む）の周囲に設置しないでください。
9. 製造元が指定した付属品・アクセサリ以外は使用しないでください。
10. カート、スタンド、三脚、ブラケットまたはテーブルは製造元が指定するものまたは装置と併売のものだけを使用してください。カートに装置を乗せて移動する際は転倒しないようご注意ください。
11. 修理が必要な場合はすべて資格のあるサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが破損した、装置に液体が飛散したか物体が落下した、装置が雨や湿気に晒された、装置が正常に動作しない、または装置が落下したなどにより装置が損傷を受けた場合は修理が必要です。

使用に関する注意

警告

- 高温を避けてください。ラックに設置する場合は十分な放熱経路を確保してください。
- ユニットに湿気、水、および粉塵がかからないようにしてください。
- 換気口をふさがないようにください。
- 異物をユニットに入れないでください。
- 殺虫剤、ベンゼンおよびシンナーをユニットに接触させないでください。
- ユニットの分解や改造を行わないでください。
- 新聞、テーブルクロス、カーテンなどが換気口を覆って換気が不十分となることがないようにご注意ください。
- 点灯したろうそくなどの裸火をユニットの上に置かないでください。
- ユニットに液体がかからないようにしてください。
- 花瓶など液体を入れた物体をユニットの上に置かないでください。

リサイクルに関する注意：

この製品の包装材は再生可能であり再利用できます。各地のリサイクル規制に従って包装材を廃棄してください。ユニットを廃棄する場合は各地の法令に従ってください。



梱包内容

次のものを同梱しています。

1. スピーカー
2. オーナーズマニュアル
3. グリル(磁力で取り付け)
4. 裏面粘着式ゴムパッド(ブックシェルフスピーカー用8個、センターチャンネルスピーカー用4個)
5. 壁面取り付けテンプレート(ES35、ES15、ES10用のみ)
(スピーカーケーブルは付属していません)

システムへの接続方法

最高の音質を得るにはスピーカーを正しく接続することが重要です。

配線の準備

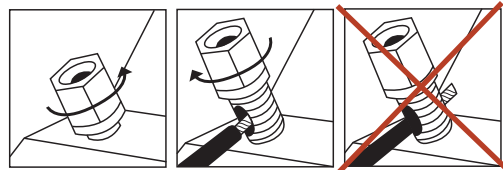
レシーバーまたはアンプの説明書に記載された指示に従って接続してください。ケーブルの2本の導線の絶縁被覆を先端から12mm切り取って金属部分を露出させ、各導線をよじって一本のより線にします。各スピーカーの背面にある端子のうち一方が赤色(+)であり、もう一方が黒色(-)であることにご注意ください。アンプまたはレシーバーのプラス(+)端子からスピーカーの赤色(+)端子にケーブルを接続し、アンプまたはレシーバーのマイナス(-)端子からスピーカーの黒色(-)端子にケーブルを接続します。ほとんどのケーブルは極性を誤らないように2本の導線のうち片方に表示(色コード、模様または文字)があります。

下記の推奨寸法はアンプやレシーバーから各スピーカーへの接続すべてが対象となります。

ケーブル長	最小ワイヤーゲージ
5mまで	16
5~15m	14
15~25m	12
25m以上	10

接続端子

接続端子にケーブルを接続するには、端子のキャップを外して端子の基底近くにある穴にケーブルの裸線を挿入します。絶縁被覆のある部分を挿入すると接続不良となるため挿入しないでください。ケーブルがしっかり固定されるまで端子のキャップを締め付けます(締めすぎないようにしてください)。



コネクター

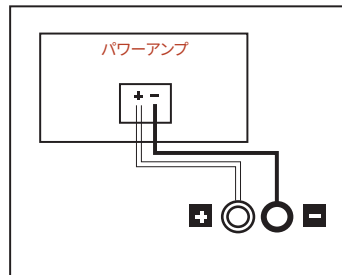
スピーカーケーブル用コネクターには複数の選択肢がありますが、どれも大好みのものをお選びください。一般に使用されるのはバナナプラグ、Yラグ、裸線です。スピーカーの設置場所とシステムの構成が決まっており設置後に動かす予定がない場合は裸線が最適です。裸線のひげが互いに接触しないようにする点のみご注意ください。スピーカーの位置を様々に変えて試したい場合は、接続や取り外しが容易なYラグやバナナプラグが便利です。

バナナプラグ

Signature Eliteの接続端子の先端にはバナナプラグを挿し込むための穴があります。バナナプラグを使用するには、接続端子に予め挿入されているプラグを丁寧に抜き取ります。接続端子はデュアルバナナプラグにも対応しています。

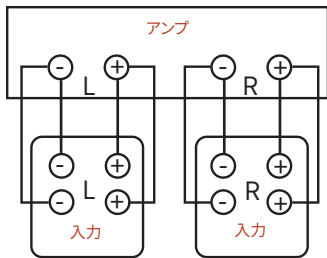
フロアスタンディングスピーカー、センタースピーカー、ブックシェルフスピーカー、サテライトサラウンドスピーカーの基本配線(ES60, ES55, ES50, ES35, ES30, ES20, ES15, ES10)

アンプまたはレシーバーの赤色(+)端子および黒色(-)端子からスピーカーの赤色(+)端子および黒色(-)端子にそれぞれケーブルを接続します。スピーカーからの出音が「薄い」と感じられる場合、低音が弱い場合、またはセンターの音像が小さいか音像がない場合はスピーカーケーブルの片方が逆に接続されています。すべての接続を再度ご確認ください。



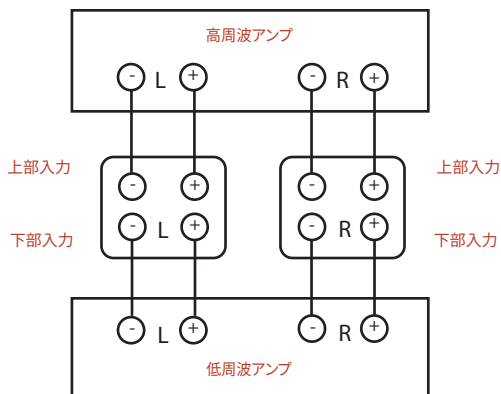
バイワイヤリング (ES60, ES55, ES50)

バイワイヤリングによりスピーカーの全体的な透明性が著しく向上する場合があります。ジャンパを取り外し、一つのアンプから低周波ドライバーと高周波ドライバーにそれぞれ別のケーブルを接続します (接続端子のうち上の端子は高周波ドライバー用、下の端子は低周波ドライバー用です)。スピーカーケーブルのうち一組を各スピーカーの上部端子に接続し、もう一組を下部端子に接続します。両方のスピーカーケーブルの逆側をアンプの同じ出力に接続します。設定方法については、アンプやAVレシーバーのユーザーマニュアルをご覧ください。



バイアンピング (ES60, ES55, ES50)

バイアンピングを使用することにより、スピーカーの高周波セクションと低周波セクションに別のアンプを使用してダイナミックレンジを拡大し歪みを減少させることができます。スピーカーの音響バランスを維持するため、ゲインが同一のアンプの使用をお勧めします。ジャンパを取り外し、ケーブルを高周波アンプ出力から各スピーカーの接続端子のうち上の端子に接続します。同様に、ケーブルを低周波アンプ出力から各スピーカーの接続端子のうち下の端子に接続します。配線の極性が正しいこと (+から+へ、-から-へ) を確認してください。設定方法については、アンプ/AVRのユーザーマニュアルをご覧ください。



ES35とES30の推奨設置位置 センターチャンネルスピーカー

ES35またはES30センターチャンネルスピーカーの最も一般的な設置位置は、薄型テレビの下です。センターチャンネルスピーカーはテレビの上に置くこともできます。

ES35は内蔵キーホールスロットを使用して壁面に取り付けるか、または台やセンターチャンネルスタンドの上に設置することができます。ES35は左右のフロントスピーカーとして利用することもできます。左右として使用する場合は、テレビの左右にES35スピーカーを縦に設置する必要があります。スピーカーの取り付けには、付属の壁面取り付けテンプレート (ES35のみ) をご利用ください。

プロセッサモード

注: これらのスピーカー (ES35, ES30, ES20, ES15, ES10) は、レシーバーのバスマネージメント設定で「小」に設定してください。フロアスタンディングスピーカー (ES60, ES55, ES50) の場合は、「大」に設定してください。

「小」に設定した場合、低音域をフィルタリングし、代わりにフロント左右のメインスピーカーまたはサブウーハー出力 (LFE) 端子から低音域の信号を出力します。「大」に設定したスピーカーには、低音域がフィルタリングされていないフルレンジの信号が送られます。センターおよびサラウンドチャンネルの性能を最適化するには、「小」に設定してください。

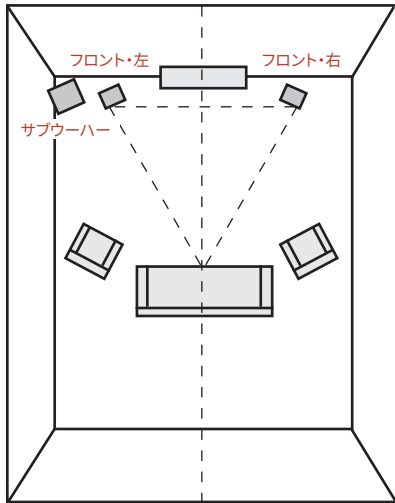
Signature Eliteシリーズスピーカーの設置位置

フロアスタンディングスピーカー、センターチャンネルスピーカー、ブックシェルフスピーカー、サテライトサラウンドスピーカーのいずれを購入した場合でも、スピーカーシステムの音質性能を最大限に引き出すためには、正しい設置位置が重要です。ご購入のSignature Eliteシリーズスピーカーについて、以下の例を参考にお試しください。

注: Signature Eliteシリーズスピーカーは、2.0ch、2.1ch、3.1ch、5.1ch、7.1ch、9.1chセットアップと互換性があります。

2.1chシステムでのリスニング

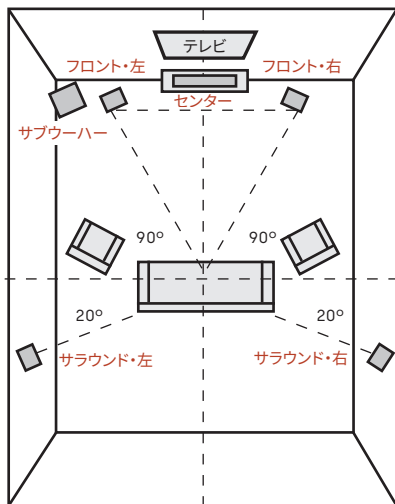
リスナーが座る位置からスピーカーをできるだけ離すことによりリアルなステレオ音像を得ることができます。スピーカーの間隔が広くなりすぎる場合には、リスナーが座る位置に向くように角度をつけることにより明確なセンター音像を得ることができます。



5.1chサラウンドでのリスニング

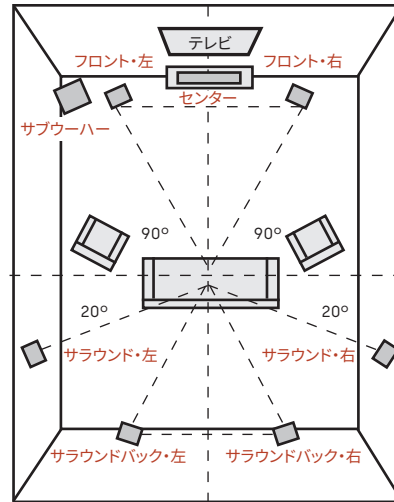
Signature Eliteシリーズスピーカーは、Polk Audioホームシアターシステムのサラウンドスピーカーとして使用できます。サラウンドスピーカーは側壁面に沿ってリスニングポジションからわずかに背後上部の位置に配置するのが理想的です。

注: サラウンドスピーカー側壁面に沿った位置に配置できない場合は、背壁面に沿った場所のリスニングポジションより高い位置に配置してください。



7.1chサラウンドでのリスニング

サラウンドスピーカーを2本から4本に増やすことでサラウンドサウンドの深みを増やすことができます。



壁面取り付けスピーカー (ES35, ES15, ES10のみ)

これらのスピーカーは、内蔵キーホールスロットとねじ込みインサート (ES10のみ) を備えており、壁面取り付けが簡単に行えます。付属の壁面取り付けテンプレートを使用すると、各スピーカーの壁面取り付けが安全に行えます。

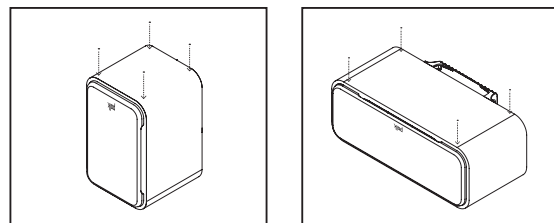
壁掛設置には十分な強度のある壁面が必要になります。安全性にご不安がある場合は、必ず専門の施工業者様へご相談ください。また本製品は、天吊り設置はできませんのでご注意ください。壁掛設置の場合は、8番 (頭径8mm以上) のナベネジを使用してください。ネジは (ES10の場合: 3.63kg, ES15の場合: 7.9kg, ES35の場合: 8.57kgまでの荷重に耐えられるものを使用してください。

必要に応じて付属のゴム足をバンパーとして使用してください。

※ES10のねじ込みインサートは1/4"-20の壁掛け金具に対応しております。(※現在弊社では、専用壁掛け金具を販売しておりませんのでご了承ください。またこのインサート部も天吊り設置にはご使用になれませんので、ご注意ください。)

裏面粘着式ゴム足の取り付け (ES30, ES35, ES20, ES15, ES10)

Signature Eliteシリーズスピーカーをしっかりと固定し、床や家具の損傷を防ぐために、付属の裏面粘着式ゴム足をスピーカー下部に取り付けることをお勧めします。



スピーカー筐体の四隅に剥がして貼り付けます。

Signature Eliteシリーズの仕様

	ES60	ES55	ES50
	フロアスタンディングスピーカー	フロアスタンディングスピーカー	フロアスタンディングスピーカー
トランスデューサー			
ツイーター	Terylene高音質ドームツイーター (1インチ x 1)	Terylene高音質ドームツイーター (1インチ x 1)	Terylene高音質ドームツイーター (1インチ x 1)
ミッドバス・ウーハー	ダイナミックバランス・マイカ強化 ポリプロピレンドライバー (6.5インチ x 3)	ダイナミックバランス・マイカ強 化ポリプロピレンドライバー (6.5 インチ x 2)	ダイナミックバランス・マイカ 強化ポリプロピレンドライバー (5.25インチ x 2)
クロスオーバー周波数	2.0kHz	2.4kHz	2.3kHz
一般			
推奨アンプ出力	50~300W	40~200W	40~200W
インピーダンス	4Ω	4Ω	4Ω
オーバーオール周波数特性	32Hz~40kHz	34Hz~40kHz	38Hz~40kHz
感度 (2.83V/1m)	90dB	89dB	88dB
接続端子	デュアル、金めっき	デュアル、金めっき	デュアル、金めっき
寸法/重量			
高さ (mm)	1130	1053	950
幅 (mm)	216	216	191
足を含む幅 (mm)	297	297	262
奥行き (mm)	402	319	281
重量 (kg)	23.6	20.0	14.5

Signature Eliteシリーズの仕様

	ES95	ES90	ES20	ES15	ES10
	左/センター/右 (L/C/R) スピーカー	センタースピーカー	ブックシェルフ スピーカー	ブックシェルフ スピーカー	サラウンドスピーカー
トランスデューサー					
ツイーター	Terylene高音質ドーム ツイーター (1インチ x 1)	Terylene高音質ドーム ツイーター (1インチ x 1)	Terylene高音質ドーム ツイーター (1インチ x 1)	Terylene高音質ドーム ツイーター (1インチ x 1)	Terylene高音質ドーム ツイーター (1インチ x 1)
ミッドバス・ウーハー	ダイナミックバランス・マイカ強化ポリプロピレン ドライバー (3インチ x 6)	ダイナミックバランス・マイカ強化ポリプロピレン ドライバー (5.25インチ x 2)	ダイナミックバランス・マイカ強化ポリプロピレン ドライバー (6.5インチ x 1)	ダイナミックバランス・マイカ強化ポリプロピレン ドライバー (5.25インチ x 1)	ダイナミックバランス・マイカ強化ポリプロピレン ドライバー (4インチ x 1)
クロスオーバー 周波数	2.7kHz	2.8kHz	2.4kHz	2.4kHz	2.1kHz
壁面取り付けオプション - キーホールスロット	あり	なし	なし	あり	あり
壁面取り付けオプション - ねじ込みインサート (0.25インチ x 20)	なし	なし	なし	なし	あり
一般					
推奨アンプ出力	20~150W	20~125W	20~125W	20~100W	20~100W
インピーダンス	4Ω	4Ω	4Ω	4Ω	4Ω
オーバーオール周波数特性	66Hz~40kHz	55Hz~40kHz	41Hz~40kHz	44Hz~40kHz	78Hz~40kHz
感度	89dB	89dB	86dB	85dB	84dB
接続端子	シングル、金めっき	シングル、金めっき	シングル、金めっき	シングル、金めっき	シングル、金めっき
寸法/重量					
高さ (mm)	105	191	375	306	213
幅 (mm)	620	508	216	192	137
奥行き (mm)	156	271	354	259	157
重量 (kg)	6.4	8.6	7.7	5.9	2.7

5年間製品保証

株式会社ディーアンドエムホールディングスは、Polk Audioのスピーカー製品について、5年間の製品保証を行います。詳しい保証規定については、添付の保証書の記載内容をご参照ください。



株式会社 ディーアンドエムホールディングス

〒210-8569

神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1 D&Mビル

当社製品のご相談と修理についてのお問い合わせは、お買い上げ店または下記窓口にご連絡ください。

お客様相談センター

☎ 0570 (666) 112 または
050 (3388) 6801

FAX : 044 (330) 1367

- 受付時間 10:00～18:00 (当社休日および祝日を除く、月～金曜日)
- お問い合わせをいただく前に、ホームページのFAQをご確認ください。
- メールでお問い合わせをいただくこともできます。
<https://jp.polkaudio.com/contact-us>

* 電話番号・ファックス番号・URLは変更になる場合があります。

修理相談窓口

☎ 0570 (666) 811

■ 受付時間 9:30～12:00、13:00～17:30
(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)

■ 上記番号をご利用いただけない場合 ☎ 0466 (86) 9520

■ 故障・修理・その他のサービス関連情報については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。
<https://jp.polkaudio.com/contact-us>

■ 代表修理窓口
首都圏サービスセンター
〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤 2010-16
FAX : 0466 (86) 9522

* ディールアンドエムホールディングス本社では製品の修理を受け付けておりません。
お持ち込みいただいても受け取ることができませんのでご了承ください。